

平成 23 年度事業報告

(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

〔事業の概要〕

当協会は、外国人市民とともに市民自らが企画し、市民団体・関係機関や行政との協働により、誰もが心豊かで安心して暮らせる多文化共生社会の実現を目指すことを目的としています。

平成 23 年度においては、協会の主要事業である『生活・コミュニケーション支援事業』をはじめとして『国際交流事業』、『国際理解事業』、『広報事業』に、多くの会員が参加し、活発に活動を展開いたしました。

はじめに『生活・コミュニケーション支援事業』ですが、「語学ボランティア」は、協会の事業として定着し、3月末現在の登録者数は 139 名で、「サポートデスク」、「行政書士による外国人個別相談」や「外国人のための無料専門家相談会」などの通訳をはじめ、八王子市等からの依頼を受けて、広報紙「Ginkgo」、東日本大震災等の情報や協会からの各種お知らせなど、外国人市民のために、多岐にわたり翻訳を担当しました。

「医療ボランティア」では、6月に「医療ボランティア調査研究プロジェクト委員会」から、「医療ボランティア委員会」へ移行し、実践的な活動を実施しました。八王子市医師会の小児科医勉強会への参加、八王子歯科医会や八王子市保健センター、保健福祉センターを訪問し、活動内容を説明しました。また、市内の病院と提携し、医療通訳者を派遣しました。さらに、医療通訳案内の医療カード（名刺大）を作成し、上記の医師会、提携病院のほか、外国人等が集まる教会やモスクなどの外国人コミュニティへ配布しました。一方、医療通訳のパイオニア的存在である「MIC かながわ」からの講師の派遣により、医療ボランティアを対象に研修会を実施し、医療通訳のスキルアップを図りました。

就職状況が厳しい中、わが国および八王子の企業への就職を目指す留学生を支援するため「留学生のための就職支援セミナー」を、11月に開催しました。国の留学生の就職斡旋・相談機関であり、その後のフォローアップを受けることができる東京外国人雇用サービスセンターや留学協会、八王子の有力企業の協力と関係機関の後援を得て、留学生の就職活動に必要な知識、スキル等を提供しました。また、同留学生のために八王子市の優良企業を訪問する「企業めぐり」も実施しました。

「留学生等支援のためのプロジェクト（SNS）」では、登録された留学生へ、就職・奨学金・震災などの各種情報を提供しました。

日本語学習を希望する外国人への支援者の養成を目的とした「日本語ボランティア養成講座」では、6月～7月に「入門講座」を実施しました。また、9月～12月には、実際に活動中の日本語および学習支援者の方たちなどを対象にした「子ども日本語支援ボランティア講座」を文化庁の助成を得て開催しました。

さらに、「学習支援」では、外国につながる児童・生徒の学習支援を行うため、外国人定住者の多い北野町に設けた「学習支援教室」を継続実施しました。平成 24 年 3 月末現在で、学習者 21 名、学習支援者 21 名になっております。同児童・生徒にとって学習支援教室は、学習の場であると同時に「居場所」となっており、学習者の保護者の口コミで新しい学習者が入ってきています。学習支援者には、「研修会」を実施し、学習者の実態を考慮して支援する方法などを学びました。また同生徒にとって高校進学は大変な難関であるため、「日本語を母語としない親子のための高校進学ガイダンス」を 10 月に開催しました。それに先立ち、同ガイダンスの通訳を担当する語学ボランティアを対象に「ガイダンスの通訳者の研修会」を実施しました。これら学習支援の事業は、自治総合センターの助成を得て実施しました。

3月 11 日に発生した東日本大震災は、東日本に未曾有の甚大な被害をもたらしました。当協会では、この大震災を機に、第 3 期外国人市民会議の提言に基づき、8月に「防災・災害対応プロジェクト委員会」を設置し、外国人市民支援の具体的なスキーム作りを開始しました。

次に『国際交流事業』については、ホームビジットを通じて留学生に八王子を第 2 の故郷と思ってもらうことを目的に、「留学生八王子ふるさとプログラム」を実施しました。事業開始の直前に発生した震災の影響を受けて、自国に戻った留学生が多く、例年の半分以下の参加者数となりましたが、参加した留学生とファミリーの方々との交流は活発に行われました。

「国際交流フェスティバル」では、先に発生した震災とその復興を考慮したイベントを実施し、自らが被災者として体験したことを中心に伝える「地球のステージ」を開催するとともに、「八王子発 とどけ！日本の元気 ～世界に広がる愛と KIZUNA～」をテーマとしたイベントを実施しました。同時にメッセージを伝えるテーマ・ソング「KIZUNA」を自作し、参加者みんなで歌いました。また、日本語学習者をはじめ各国の人々からいただいた温かいメッセージを会場に掲示しました。参加者も1,200名に達しました。

「世界の人とふれあいタイム」は、今年も5回、5か国からゲストを招いて、その国の現状、文化、歴史などを話していただき、その国を理解するとともに、ゲストと参加した市民の方々との交流が図られました。

「地域における国際交流事業」では、外国人市民と地域の方々との交流の促進を目的に、「小比企町一丁目夏祭り」や北野町の「あったかホールまつり」に、当協会も参加しました。ここでは外国人が気軽に参加できるよう「国際交流コーナー」を設け、地域の方々に、食育を通じて異文化を理解してもらうため、外国人ボランティアが作ったお国自慢の料理を提供しました。各国の料理を通して外国人市民との交流の輪がさらに広がりました。

『国際理解事業』ですが、「国際理解教育」では教育委員会が実施する教育センターでの市内小・中学校教員研修で JICA 多摩デスクとともに協力をしたほか、市内小学校教員の当協会での研修や市内中学校の生徒の職場訪問・職場体験を受け入れました。学校数校の国際理解教育授業を JICA と協働で行いました。

「語学シリーズ」は、市民の人気や関心が高く、本年度も7コース、6言語を実施しました。特にフランス語、イタリア語は受講者のニーズに応じて、ステップアップした内容の講座を実施しました。

「学生外国語弁論大会プロジェクト委員会」では、八王子地域23の大学等に在学または八王子市に在住の大学生を対象に、国際理解や国際交流を深め、将来国際社会で活躍できる人材を育成することを目的として、八王子市長杯学生外国語弁論大会を12月に開催しました。八王子市、読売新聞社、八王子テレメディア、大学コンソーシアム八王子の後援により実現しました。初めての試みである今年度は英語の部のみを開催しました。

『広報事業』では、協会の活動を会員の方々に理解してもらい、事業に参加してもらうため、「会報」を隔月ごとに発行するとともに、英語、中国語に翻訳して、協会のホームページに掲載しました。市民への広報活動としては、市の広報紙をはじめ、テレビ、新聞、ミニコミ紙等を通じて広報を行いました。新たに、「広報委員会」を設け、広報事業の活性化について検討し、外国人のコミュニティを訪問して、協会の活動の紹介と情報の交換などを行いました。

『八王子市からの受託事業』ですが、「サポートデスク」は、外国人や市民に認知されてきており、相談件数は359件に及びました。また、毎月第2土曜日に実施している「行政書士による外国人個別相談(在留資格、国際結婚・離婚等についての相談)」には、年間22件の相談がありました。さらに、弁護士、行政書士、社会保険労務士などの専門家が外国人の各種相談に応じる「外国人のための無料専門家相談会」を、2月19日に開催し、相談件数は26件でした。また、事前に支援者を対象とした研修会やシミュレーション研修を行いました。

国際推進化プラン作成のための「外国人市民の実態アンケート調査」を団体会員、外国人コミュニティ、留学生等の協力を得て実施しました。

そのほか「東日本大震災に対する支援活動」として、①八王子市と協働して、窓口に義援金の募金箱を設置し、協力の呼びかけなど募金活動を実施、②協会のホームページで災害対策情報等をリンクするとともに留学生等に同情報をメール発信、③東京都国際交流委員会、水道局等からの震災情報等の翻訳等、支援活動を行いました。

また「委員長会議」では、委員会活動について、相互の情報交換を行うとともに、各委員会の課題などを話し合いました。また「団体ネットワーク会議」を開催し、団体会員相互の情報の共有化および協会と団体会員との意思の疎通と連携を図るため、意見交換を行いました。

以上、組織の基盤の確立と生活・コミュニケーション支援事業の充実に重点を置きながら、国際交流事業、国際理解事業などの各種事業を展開しました。

1. 生活・コミュニケーション支援事業		
事業名	内 容	
	概 要	詳 細
語学ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ○「サポートデスク」、「行政書士による外国人個別相談」、「外国人のための無料専門家相談会」の通訳及び八王子市の発行物の各種翻訳 ○八王子市の多言語版外国人向け情報誌「Ginkgo」の英語、中国語、韓国語、スペイン語への翻訳 ○外国人の相談の中で、深刻な問題であるDVについて通訳をする語学ボランティア等を対象に研修 ○八王子市海外友好交流事業の通訳 	<ul style="list-style-type: none"> ○語学ボランティア登録：139名 ・言語別内訳： <ul style="list-style-type: none"> 英語 73、中国語 20、韓国語 11、 スペイン語 15、ドイツ語 5、ポルトガル語 3、 フランス語 2、ロシア語 4、タガログ語 2、 タイ語 3、ウクライナ語 1 ○通訳・翻訳件数 169件 ○語学ボランティア研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 24 年 3 月 17 日(土) ・講師：露木 肇子氏 (東京第三弁護士会多摩支部 DV 相談員) ・テーマ：DV(ドメスティック・バイオレンス)とは？ ～理解と支援～ ○韓国・始興市青少年サッカー交流 2月11日(土)～13日(月) ○台湾・高雄市小学校音楽交流 2月17日(金) ○台湾・高雄市長一行訪問団 3月5日(月)
医療ボランティア (委員会)	<ul style="list-style-type: none"> ○「医療ボランティア調査研究プロジェクト委員会」から、「医療ボランティア委員会」へ変更。 ○八王子歯科医会を訪問 ○八王子市医師会の小児科医勉強会に参加 ○八王子市保健センターを訪問 ○語学ボランティアを対象に医療通訳研修会を開催 ○医療通訳ボランティアの医療カード(名刺大)を作成・配布 	<ul style="list-style-type: none"> ○外国人対応の現状を聴取するとともに、当協会の医療ボランティア活動を説明、多言語問診票の活用、通訳派遣システムの歯科医院への周知を依頼。 ○外国人対応の現状を聴取し、当協会の医療ボランティア活動を説明。 ○母子保健サービス(妊娠から修学前まで)の現状について、説明を受けるとともに、当協会の医療ボランティアが協力できる分野について意見を交換。 ○第2回医療通訳ボランティア研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 23 年 11 月 20 日(日) ・講師：アビー・ニコラス・フリーユ氏 (MIC かながわ医療通訳スタッフ) ・テーマ：医療通訳の心構え、ロールプレイ ・参加者：30名 ○医療機関等での窓口配布用の医療カード(名刺大)を2,500部作成、病院、保健センターや外国人コミュニティ等に配布、周知した。

<p>留学生のための就職支援セミナー (プロジェクト委員会) ※下記「SNS」も担当</p>	<p>○わが国及び八王子の企業に就職を目指している留学生のために「就職支援セミナー」をNPO法人留学協会との共催、八王子市、八王子商工会議所、大学コンソーシアム八王子の後援、東京外国人雇用サービスセンターの協力により開催</p> <p>○希望者は、外国人雇用サービスセンターに登録することにより就職の企業情報の入手や各種セミナーの参加、相談等フォローアップが行われます。</p> <p>○上記留学生を対象にして、八王子市に本社や事業所をおく優良企業、施設の見学を八王子市と協働で実施</p>	<p>○留学生のための就職支援セミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 23 年 11 月 26 日(土) ・参加者：留学生 46 人、関係者：10 人 <p>①「日本の企業に就職するにあたって」 講師：竹山 正氏 (東京外国人雇用サービスセンター室長)</p> <p>②「個別就職相談」 講師：関 達夫氏 (東京外国人雇用サービスセンター外国人労働者専門官)</p> <p>③「内定を取るための先輩からのアドバイス」 講師：宮川 雅裕氏、孫 舩飛氏 (NPO 法人留学協会)</p> <p>④「留学生が就職活動に当たり考えておきたいこと」 講師：石田 光氏 (夢道S代表取締役社長)</p> <p>⑤「国際化している八王子の企業とその仕事」 講師：柏田 恒希氏 (八王子市産業政策課主査)</p> <p>⑥ 八王子の優良企業の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社コスモ計器 講師：古瀬 瀬智之氏(代表取締役社長) ・株式会社菊池製作所 講師：乙川 直隆氏(経営企画部) <p>○八王子の企業、施設めぐり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 23 年 11 月 30 日(水) ・参加者：留学生 8 人、関係者 4 人 ・訪問先：カシオ計算機八王子技術センター 株式会社コスモ計器 株式会社菊池製作所 戸吹クリーンセンター
<p>留学生等支援のためのプロジェクト(SNS) (プロジェクト委員会)</p>	<p>○留学生を対象としたソーシャル・ネットワーキング・システム(SNS)の運用</p>	<p>○SNS を利用した情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録した留学生へ就職・奨学金・震災などの情報等を提供。 ・八王子市からも留学生住居賃貸代行保証料補助金制度の助成金などの情報を提供。 ・留学生の登録者は、就職支援セミナー参加者、ふるさとプログラム参加者のほか各大学のリーダーなど。

<p>日本語ボランティア養成講座</p>	<p>○日本語学習を支援していく人材を発掘、養成していくための「日本語ボランティア入門講座」、子どもの日本語学習を支援するための「子ども日本語支援ボランティア講座」を実施</p> <p>○「子ども日本語支援ボランティア講座」は文化庁の助成を得て、実施</p>	<p>○日本語ボランティア入門講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成23年6月4日(土)～7月9日(土) 全6回 ・講師：本田弘之氏(杏林大学外国語学部教授) 嵐 洋子氏(杏林大学外国語学部准教授) ・対象者：日本語ボランティアをはじめようと考えている方 ・受講者数：30名 ・講座内容 <ul style="list-style-type: none"> *日本語ってどんなことば？他の言語と同じところ、違うところ *日本語文法基礎知識、動詞、形容詞、助詞 *日本語文法基礎知識、日本語の文型と使い方 *やさしい日本語とむずかしい日本語 ～学習者の立場で考える～ *音声Ⅰ 音声学とは？ *音声Ⅱ 日本語の音声について <p>○子ども日本語支援ボランティア講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成23年9月3日(土)～12月10日(土) 全14回 ・対象者：日本語ボランティア活動中の方、日本語文法など基礎学習を終えた方 ・講師：本田 弘之氏 (杏林大学外国語学部教授) ピッチフォード 理絵氏 (特定非営利法人 青少年自立援助センター 多文化コーディネーター) 水上 貴雄氏 (財団法人 海外日系人協会 継承日本語教育センター長) 伊東 文子氏 (元日本語学級教諭) 原島 光氏 (日本語学級教諭) 嵐 洋子氏 (杏林大学外国語学部准教授) 山内 美穂氏 (専門学校非常勤講師) 荒川みどり氏 (杏林大学外国語学部准教授) ・受講者数：30名 ・講座内容 <ul style="list-style-type: none"> *外国につながる子どもたちの現状と課題 ～日本語教育政策～ *子どもたちの文化的社会的背景 フィリピン・中国・南米 *八王子の外国につながる子どもたち *母語と発音指導 実習 *子どもたちへの日本語指導 実習 *日本語文型と使用場面 実習
----------------------	---	---

<p>学習支援 (プロジェクト委員会)</p>	<p>○八王子市の外国につながる児童・生徒の①不就学ゼロ②教育環境の充実③居場所作りを目指して、外国人定住者の多い北野町での「北野学習支援教室」を継続実施</p> <p>○7月に教室運営委員会を発足し、次年度の北野学習教室の運営を中心とする「学習支援委員会」の立ち上げを準備</p> <p>○ガイダンスのための語学ボランティアに対する研修会も実施</p> <p>○高校進学ガイダンス 保護者を交えた高校進学ガイダンスを開催</p> <p>※学習支援は、自治総合センターの助成を得て実施</p>	<p>○北野学習支援教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習日時：毎週水曜日 15:00～19:30 ・平成24年3月末の学習者数：21名 学習支援者数：21名 ・4月～3月まで全42回 <p>○学習支援研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年2月4日(土)、11日(土)国際交流室 ・テーマ： 「日本生まれの外国につながる子どもたち」 ・講師：平塚 淑江氏 (横須賀市教育委員会外国人教育コーディネーター/あーすぷらざ外国人教育相談コーディネーター) ・参加者：20名 <p>○高校進学ガイダンスのための語学ボランティア研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年10月15日(土) ・テーマ：日本の教育制度、高校入試の仕組みなどを理解し、専門用語について理解する。 ・講師：王 慧権氏(多文化共生センター東京) ・参加者：語学ボランティア 12名 <p>○日本語を母語としない親子のための高校進学ガイダンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：平成23年10月30日(日) ・参加者：相談者生徒 11名 保護者 13名、引率教師 3名 ・スタッフ：中学高校教諭・ボランティアスタッフなど36人 ・北野学習支援教室で学んだ高校進学希望者は都立全日制高校に合格 <p>○北野学習支援教室リーフレットの在庫がなくなったため、新たに制作(1,000部)</p>
<p>留学生のための生活ハンドブック</p>	<p>○留学生の生活情報を提供する「生活ハンドブック」の英語版、中国語版のホームページを大学コンソーシアム八王子からの委託を受け、制作</p>	<p>○日本語版の留学生のための生活ハンドブックを英語・中国語への翻訳、ホームページのデザインを受託し、制作をすすめて、9月に完成</p> <p>○同生活ハンドブックの内容は、八王子地域の大学等で学ぶ留学生が日本で生活するために役立つ情報を掲載。 (内容) アパートの賃貸などの住居、日常生活のルールやマナー、健康・医療・保険、緊急・災害時の対応の仕方、アルバイト、留学生関係の法律等、交通機関、緊急時や生活に役立つ窓口、八王子の観光情報</p>

<p>防災・災害対応プロジェクト (プロジェクト委員会)</p>	<p>○震災を機に第3期外国人市民会議の提言書に基づいて、防災の内容を具体化するため、8月に「防災・災害対応プロジェクト委員会」を立ち上げ</p> <p>○地震などの災害発生時の外国人市民に対する支援などのスキームについて検討。平成24年中にスキームを完成予定</p>	<p>○市内の18ある市民センターを災害時の外国人市民支援の拠点とし、地域別・国別の外国人市民の居住状況と協会の語学ボランティア(防災・災害ボランティア)83名を、八王子市の防災マップに落とし込む作業を実施。</p> <p>○八王子市の奨学金を受給している留学生を防災・災害ボランティアとして活用することも検討</p> <p>○災害時の情報伝達の有力な手段として、SNSの活用を検討</p> <p>○東京都、八王子市や小比企町一丁目町会などの防災訓練、各種研修会に、積極的に参加し、有用な資料を収集</p>
--------------------------------------	--	---

2. 国際交流事業		
事業名	内 容	
	概 要	詳 細
<p>留学生八王子ふるさとプログラム (委員会)</p>	<p>○市民のファミリーを通じて国際交流を深めることを目指すプログラムを実施</p> <p>○ホームビジットによる交流のほか、ファミリーと留学生が一堂に会するバーベキュー大会やウィンターパーティーを実施</p>	<p>○1年間の交流プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動説明会とマッチング 開催日：平成23年5月15日(日)、6月4日(土)、6月17日(金)、7月10日(日)、7月12日(火)、10月27日(日) 参加者：留学生20名、ファミリー20組 ・交流開始：6月 ・バーベキュー大会 開催日：平成23年10月23日(日) 開催場所：高尾の森わくわくビレッジ 参加者：45名 ・ウィンターパーティー 開催日：平成24年1月29日(日) 開催場所：クレア(学園都市センター内) 参加者：27名 <p>*本年度は東日本大震災の影響で、留学生が減少したが、参加した留学生とファミリーとの方々の交流は活発に実施。</p>
<p>国際交流フェスティバル (委員会)</p>	<p>○八王子を中心に、日本人市民や外国人市民の方々に、外国と日本を広く知ってもらい、同じ地域に住む市民として国際交流を楽しんでもらうことを目的に実施</p>	<p>○テーマ：八王子発「とどけ！日本の元気」 ～世界に広がる愛とKIZUNA～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成23年10月2日(日) ・開催場所：学園都市センターイベントホール、ギャラリーホール、セミナー室、交流サロンなど

<p>国際交流フェスティバル (委員会)</p>	<p>○3月の大震災発生で被災した方々、そして世界中から手を差し伸べてくださった方々双方の気持ちを考えて日本が元気を取り戻すことと、被災地の復興に的を絞った。八王子から発信するため、委員会でテーマソング「KIZUNA」を作り、全員で合唱</p> <p>○自らも被災した宮城県名取市の桑山紀彦氏が東日本大震災の状況や、世界中の内紛や地震・台風などの被害を受けた地域での復興活動の様子などを伝える「地球のステージ」を公演</p> <p>○八王子市、八王子学生委員会、JICAとの協働により、実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者：約1,200人 ・特別企画事業「地球のステージ」公演 ・「異文化交流ブース」10か国で、親子連れの外国人も多く、楽しい国際交流ができた。 ・ステージ・パフォーマンスでは、ステージと観客席が一体になってテーマソングを歌うなど、絆を実感 ・JICA 地球ひろば「世界の医療・保健、水」の実態を伝えた。 ・八王子市海外友好交流都市を写真で紹介 ・世界から日本へのメッセージ約100通を掲示 ・留学生によるお国自慢スピーチは、視聴者の心を感激 ・ミニ講演会：JICAの青年海外協力隊の体験談『マラウイの話』で養蜂ビジネスの様子を紹介 ・学生によるフェアトレードの紹介と商品販売は、例年のように大人気。 ・中高生によるお茶席は、今年も喜ばれた。 ・市民から集まったペットボトルのキャップにより、世界のこどもへワクチン48人分を寄付。 ・スタンプラリーで、参加者が会場内を移動するきっかけを作った。 ・テーマソング「KIZUNA」を全員で歌うとともに、会場で流した。
<p>世界の人とふれあいタイム (委員会)</p>	<p>○外国人ゲストスピーカーを招き、出身国の現状、歴史、文化などを日本語で話してもらう「世界の人とふれあいタイム」を実施</p> <p>○前年度までの4回開催を、今年度から4月、6月、9月、11月、2月の5回 日曜日の13:30～15:30に開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○4月17日(日) 国：フィンランド ゲスト：テイヨ カーキネンさん 参加者：44名 ○6月19日(日) 国：ガーナ ゲスト：夢作 ムサ ハムザさん 参加者：34名 ○9月23日(日) 国：アルゼンチン ゲスト：アレハンドラ アントニエッタさん 参加者：34名 ○11月13日(日) 国：大韓民国 ゲスト：ハ ヨンヒさん 参加者：38名 ○24年2月26日(日) 国：ドイツ ゲスト：アレクサンドラ シュワルツさん 参加者：81名

<p>地域における国際交流</p>	<p>○小比企町一丁目町会夏祭り 小比企町一丁目町会夏祭り実行委員会、八王子市と協働し、地域に住んでいる外国人の方々に呼びかけ、地域での国際交流と国際理解を深めることを目的に「国際交流コーナー」を設置</p> <p>○あったかホールまつり(北野町) 北野町近辺に居住する外国人市民と日本人市民が交流することを目的に八王子市とともに、当協会のブースを設置</p>	<p>○7月23日(土)会場:由井第3小学校</p> <p>○食を通じて異文化を理解してもらうため、外国人の語学ボランティアが作る韓国料理の「チヂミ」とアルゼンチン料理の「エンパナーダ(ミートパイの一種)」を提供し、好評を得た。</p> <p>○外国人留学生は、地域の方々から盆踊りを教えてもらい、地元の方々と一緒に踊った。また、留学生のユーモアあふれる自己紹介も行われ、夜遅くまで盆踊りを通じ国際交流を行った。</p> <p>○11月6日(日)会場:北野余熱利用センター「あったかホール」で開催。約10,000名の市民が参加</p> <p>○当協会はドイツ人夫妻と韓国人のボランティアの協力により、「ドイツソーセージ」と「チヂミ」を提供し、国際交流を深めた。</p>
-------------------	--	--

3. 国際理解事業		
事業名	内 容	
	概 要	詳 細
<p>語学シリーズ (委員会)</p>	<p>○7コース・6か国語の講座を木曜日の午後に実施 韓国語は希望者が多く、午前・午後の2コース実施</p> <p>○フランス語とイタリア語は、要望に応じて「ステップアップ講座」を実施</p> <p>○応募者多数のため、各シリーズとともに、抽選により24名が参加</p>	<p>○初めてのスペイン語 全10回 開催日:平成23年5月12日～7月14日 講師:小倉 アナマリア氏 参加者:24名</p> <p>○ステップアップフランス語 全10回 開催日:平成23年5月12日～7月14日 講師:ステファン・デュセリエ氏 参加者:24名</p> <p>○初めての韓国語 全10回 開催日:平成23年9月29日～12月15日 講師:崔貞淑氏 参加者:48名(2コース)</p> <p>○ステップアップイタリア語 全10回 開催日:平成23年9月29日～12月15日 講師:マッシモ・スッチー氏 参加者:24名</p> <p>○初めてのポルトガル語 全10回 開催日:平成24年1月19日～3月29日 講師:本多・エステル・ミカ氏 参加者:20名</p> <p>○初めてのドイツ語 全10回 開催日:平成24年1月19日～3月29日 講師:アレクサンドラ・シュワルツ氏 参加者:24名</p>

<p>八王子市長杯 学生外国語弁 論大会 (プロジェクト 委員会)</p>	<p>○八王子市域23大学の大学等に在学または八王子市在住の学生が、国際理解や国際交流を深め、将来国際社会で活躍できる人材を育成することを目的として、「八王子市長杯学生外国語弁論大会」(英語の部)を開催</p> <p>○応募者のうち、書類審査で14名を選考。(日本人9名・外国人留学生5名)</p>	<p>開催日：平成23年12月11日(日)</p> <p>テーマ：「国際化」に関する内容(5分程度の発表)</p> <p>後援：八王子市、読売新聞社、八王子テレメディア、八王子大学コンソーシアム</p> <p>審査委員：委員長 岡秀夫目白大学教授(東京大名誉教授)、Kim Sano氏(青山学院短期大学講師、米国)、Robert Marlowe氏(翻訳家、米国)</p> <p>審査結果：優勝 拓殖大学1年生 張 倩(ちょう せい) 準優勝 東京大学1年生 王 申再(おう しん らん) 第3位 明星大学3年生 武藤 奈央(むとう なお)</p> <p>優勝者には優勝杯のほか、読売新聞社から優勝盾を贈呈</p> <p>優勝者の演題：「WHAT KIND OF LIFE DO YOU WANT TO LIVE?」 (有意義な生活とは何か。人のためにもなる人生こそ有意義の趣旨)</p>
<p>国際理解教育</p>	<p>○教育センターでの現役教員を対象とした国際理解教育研修(JICA多摩デスクが担当)に協力</p> <p>○現役教員の協会への職場体験での研修受け入れ</p> <p>○市内中学校生徒の職場訪問や体験学習の受入れ</p> <p>○国際理解教育授業を留学生とともに実施し、教育委員会をサポート</p>	<p>○学校での国際理解教育授業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業実施校数 小学校：5校 中学校：1校 ・外国人協力登録講師：8名 ・当協会での職場体験を研修した教師の学校などにJICA多摩デスクと協働で実施

4. 広報事業		
事業名	内 容	
	概 要	詳 細
<p>広報 (委員会)</p>	<p>○広報プロジェクト委員会が提案した広報活動に基づいて、広報委員会を立ち上げ</p> <p>○協会の活動状況を会員や市民に理解してもらうために会報を発行</p> <p>○市の広報紙、八王子テレメディア、新聞、ミニコミ紙などを通じ</p>	<p>○会報「地球市民プラザ八王子だより」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・偶数月に発行。英語・中国語版も作成し、ホームページに掲載 <p>○リーフレット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・残部が少なくなったこと、事業の拡大や会費の変更があったことから改訂し、5,000部制作 <p>○市広報誌、テレビ、新聞、ミニコミ紙</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八王子市広報や外国人向け広報誌「Ginkgo」で広

	<p>て活動を広報</p> <p>○外国人市民のコミュニティを訪問し、主に情報収集方法について取材するとともに、協会の活動について説明</p> <p>○ホームページをよりわかりやすく、情報が迅速に提供できるよう改定をすすめ、制作</p>	<p>報</p> <p>・八王子テレメディアで、次の活動について取材があり、放映 「国際交流フェスティバル」(10月5日放映) 「留学生のための就職支援セミナー」(11月28日放映)</p> <p>「八王子市長杯学生外国語弁論大会」(12月12日放映)</p> <p>・読売新聞多摩版(12月13日発行)に八王子市長杯学生外国語弁論大会の様子が掲載。</p> <p>・その他ミニコミ紙等を通じ広報</p> <p>○八王子市学園都市文化ふれあい財団情報紙「ラ・ラ・ラ」3月号に協会の活動を掲載(発行部数21万部)</p> <p>○当協会のホームページを更新</p>
--	--	---

<八王子市からの受託事業>

事業名	内 容	
	概 要	詳 細
<p>在住外国人サポートデスク</p>	<p>○外国人のための生活相談、専門相談窓口の紹介、暮らしの情報を提供</p> <p>○相談内容は、住宅・生活保護・教育・保健・年金など生活全般。医療通訳依頼や高校進学についての相談が増加</p> <p>○行政書士による外国人個別相談を実施(在留資格、国際結婚・離婚・遺産相続等の相談対応)</p>	<p>○サポートデスク対応相談</p> <p>・相談日時：月～土曜日 午前10時～午後5時</p> <p>・相談件数：平成23年4月～24年3月 359件 (生活相談89、就労関係10、ボランティア希望26、日本語支援116、その他118)</p> <p>・相談者国別人数：計359名 (日本87、中国61、韓国6、フィリピン29、ペルー73、アメリカ3、ブラジル1、他25か国99)</p> <p>○行政書士による外国人個別相談</p> <p>・相談日：毎月第2土曜日 午後2時～5時</p> <p>・相談件数：平成23年4月～24年3月 22件</p>
<p>外国人のための無料専門家相談会(委員会)</p>	<p>○東京外国人支援ネットワークによる都内18か所のうちの1回を八王子市で実施</p> <p>○八王子市との協働で、語学ボランティアの協力により実施</p> <p>○東京外国人支援ネットワークによる都内18か所のうちの1回を八王子市で実施</p> <p>○八王子市との協働で、語学ボラン</p>	<p>○第9回外国人のための無料専門家相談会</p> <p>・開催日：平成24年2月19日(日)</p> <p>・相談者数：16組、相談件数：26件</p> <p>・運営者数：専門家13名、通訳16名、スタッフ21名</p> <p>○研修会 「外国人相談における基本的な心構え、法律相談の基礎知識について」</p>

	ティアの協力により実施	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 23 年 12 月 3 日(土) ・参加者：25 名 ・講師：松原 拓郎氏（弁護士、当協会理事） <p>○事前シミュレーション研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 24 年 2 月 4 日(土) ・内容：運営スタッフ・通訳の顔合わせおよびロールプレイによる役割・動きの確認
国際化推進プランに伴う外国人の実態アンケート調査	○国際化推進プランを作成するため、外国人市民の実態を把握するアンケート調査を実施	○「国際化推進プラン」を策定するための基礎資料として、外国人市民の実態を把握するアンケート調査を市より受託。平成 23 年 10 月から 11 月にかけて当協会の団体会員、外国人市民のコミュニティ、留学生等の協力を得て、実施 アンケートの回収数：456 件

<その他>

事業名	内容	
	概要	詳細
東日本地震対応	○東日本大震災への対応、支援	<ul style="list-style-type: none"> ○八王子市と協働して義援金募金箱の設置と協力の呼びかけなど募金活動の実施 ・協会のホームページに災害対策情報等をリンクし、提供 ・留学生等に同情報の発信 ・震災情報等の翻訳及び支援